

事務事業名	重度身体障害者日常生活用具給付事業	<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	0:6 誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり	所属部門	住民福祉 部 保健福祉 課 福祉 係(グループ)
施策名	1:7 障害者の自立と社会参加の促進	課長名	江口 久子
基本事業名	福祉サービスの充実	担当者名	剣持 和裕 (内559)
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり	予算科目	会計 款 項 目 事業 0:1 0:3 0:1 0:6 0:8 在宅福祉サービス事業
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	全体計画の投入量を記入 ↳ ( 開始年度 平成3 年度 ~ ) ↳ ( 年度 ~ 年度 )	

<b>事業概要</b> 重度身体障害者に対し、特殊寝台・浴槽等の日常生活用具を給付又は貸与することにより、日常生活の便宜を図り、その福祉の増進に資することを目的とする。	全体計画 (単位:千円)
	特定財源
	一般財源
	その他
	事業費計 (A)
正規職員従事人数	
人件費	
人件費計 (B)	
トータルコスト(A)+(B)	

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 平成16年度の実績はなし。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 給付金額 イ ウ
17年度計画 対象者に対し内容説明をし、申請書を渡す。申請所等の審査をしたうえで、支給決定を対象者に通知、用具の支払いを行う。国庫・道費補助金交付申請及び実績報告を行う。	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 在宅の重度身体障害者 イ ウ
対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 町内在住の重度身体障害者	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 制度を利用使用した人数 イ ウ
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 日常生活の便宜を図る	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 生活の質が向上したと感じる人 / 制度利用者 イ ウ
結果(どんな結果に結び付けるのか) 重度身体障害者の福祉の増進に資する	

(2) 総事業費・指標等の推移								
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	事業費	千円	241	331	0	183	183	183
	特定財源	千円	94	110	0	61	61	61
	一般財源	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0	0
	事業費計 (A)	千円	335	441	0	244	244	244
	人件費	人	2	2	2	2		
正規職員従事人数	人			0.0001				
人件費計 (B)	千円	0	0	1	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	335	441	1	244	244	244	
活動指標	ア	335	441	0	244	244	244	244
	イ							
	ウ							
対象指標	ア							
	イ							
	ウ							
成果指標	ア	7	7	0	5	5	5	5
	イ							
	ウ							
上位成果指標	ア							
	イ							
	ウ							

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 重度身体障害者が在宅時に使用する日常生活用具については、高額なため購入に係る助成と貸し出しの要望があったため。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 特になし
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価					
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか?意図することが上位施策に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由]	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由]	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか?(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由]	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか?何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因]	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [具体的な影響] ↷ [問題解決策] 3 改革・改善方向の部へ	
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合余地はないか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業)			
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか?	<input type="checkbox"/> 貢献した ↷ [具体的に]	<input type="checkbox"/> 貢献していない ↷	[全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由]	
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [具体的な影響] ↷ [問題解決策] 3 改革・改善方向の部へ	
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか?成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか?(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能	3 改革・改善方向の部へ	<input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由]	3 改革・改善方向の部へ	<input type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持					低下	×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			×																			
	維持																						
	低下	×	×																				
(2)改革,改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか?それをどう解決していきますか?  特に低所得階層の自己負担増については制度の利用を制限するおそれもあり、慎重に検討しなければならない。																							